

No. 369  
2002年  
4月

# OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 3階  
電話(03)3815-3351 代 Fax(03)3815-3352  
http://www.orsj.or.jp/

## ○平成14年度通常総会開催のお知らせ

定款第26条の定めにより、平成14年度通常総会を下記の要領で開催いたしますので、会員各位のご出席をお願いいたします。

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
会長 長谷川 利治

日時：平成14年4月19日(金) 15:00~17:00  
会場：学士会分館会議室(文京区本郷7-3-1 東京大学赤門隣、営団地下鉄丸の内線本郷三丁目下車)  
Tel.03(3814)5541

### 総会次第：

1. 平成13年度事業報告並びに決算報告の件
2. 平成14年度事業計画並びに予算の件
3. 平成14年度、15年度役員選任の件
4. 平成14年度、15年度評議員選任の件
5. 定款改定の件

(学会賞の発表と表彰・新フェロー紹介)

注1：定款第31条により総会の定足数が会員現在数の1/2を必要とします。ご欠席の方は必ず委任状を4月15日までにお送りくださるようお願いいたします(3月中旬発送)。

注2：総会終了後同所において懇親会を行いますのでご参加ください(会費6,000円)。

## ○第48回シンポジウム

日程：平成14年9月10日(火)  
場所：公立はこだて未来大学(函館市亀田中野町116番地2号)  
\*はこだて未来大学については、<http://www.fun.ac.jp/>  
\*場所については、<http://www.fun.ac.jp/location/index.html>をご覧ください。

テーマ：「マルチエージェントシステムとOR」

近年人工知能分野での分散知能研究や複雑系・複雑系工学研究を通して、マルチエージェントシステムの有効性が明らかにされつつある。特に対象が大規模・複雑な問題領域に対してのアプローチとして、マルチエージェントシステムによる問題領域の捉え方や問題

解決手法の提案は重要性を増しつつある。特にORの分野では実環境に則した大規模・複雑な問題の解決を如何に行っていくかが重要であり、マルチエージェントシステムが有効な場合が多く考えられる。本シンポジウムでは、OR学会誌(Vol.46, No.10, 2001)に特集されたマルチエージェント実験経済学の著者を中心にマルチエージェントシステムの専門家による最新の研究成果の発表と、パネルディスカッションを行う。

実行委員長：大内 東(北海道大学)

事前振込み参加費：正・賛助会員3,000円、学生会員1,000円、非会員4,000円

当日申込み参加費：正・賛助会員4,000円、学生会員2,000円、非会員5,000円

\*事前振込みの方法につきましては、本大会が近づきましたら本誌でお知らせいたします。

問合せ先：〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目  
北海道大学大学院工学研究科システム情報工学専攻  
複雑系工学講座調和系工学分野  
川村秀憲

Tel.011(706)6496 Fax.011(706)7834

E-mail:kawamura@complex.eng.hokudai.ac.jp

## ○平成14年秋季研究発表会

日程：平成14年9月11日(水)、12日(木)研究発表会。9月13日(金)見学会

場所：公立はこだて未来大学(函館市亀田中野町116番地2号)

\*はこだて未来大学については、<http://www.fun.ac.jp/>

\*場所については、<http://www.fun.ac.jp/location/index.html>をご覧ください。

特別テーマ：「フロー型社会システム」

電力エネルギーシステム、交通システム、情報システム etc は、いずれもネットワーク・フローモデルとしてモデル化することが可能である。本特別テーマではこれらの社会システムについて、フローモデルとしての問題設定とその解決策に基づくOR的視点からの研究成果について発表していただき、問題解決の可能性を探る。

実行委員長：大内 東（北海道大学）

副実行委員長：佐藤富士夫（北海道電力㈱）

事前振込み参加費：正・賛助会員 6,000 円，学生会員  
2,000 円，非会員 8,000 円

当日申込み参加費：正・賛助会員 7,000 円，学生会員  
3,000 円，非会員 10,000 円

登壇料：非会員のみ，参加費と別途 2,000 円/件（本  
学会の許可が必要）

\* 事前振込みの方法につきましては，本大会が近づき  
ましたら本誌でお知らせいたします。

発表申込締切：平成 14 年 6 月 21 日（金）必着

\* 研究発表は，申込書，アブストラクト，及び著作権  
の承諾書の提出をもって申込受付とします。

申込書請求先：

㈱日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局  
Tel. 03(3815)3351 E-mail: kenkyu@orsj.or.jp

問合せ・アブストラクト送付先：

〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目  
北海道大学大学院工学研究科システム情報工学専攻  
複雑系工学講座調和系工学分野 山本雅人  
Tel. 011(706)6496 Fax. 011(706)7834  
E-mail: masahito@complex.eng.hokudai.ac.jp

## ◎ 第 10 回企業事例交流会

趣 旨：企業事例交流会とは企業の OR 実務担当者に，  
OR 実施例（問題の発生からさまざまな苦労を経て  
解決に至る苦労話など）を，新規研究の研究発表と  
いう形式ではなく，OR の適用事例という位置付け  
で発表していただくものです。

日 程：平成 14 年 9 月 11 日（水）

場 所：公立はこだて未来大学（函館市亀田中野町  
116 番地 2 号）

\* はこだて未来大学については，<http://www.fun.ac.jp/>

\* 場所については，<http://www.fun.ac.jp/location/index.html> をご覧ください。

参加方法：研究発表会のセッションの一部として行い  
ますので，研究発表会参加の手続きをして下さい。

発表申込締切：平成 14 年 6 月 21 日（金）必着

申込書の請求及び送付先は平成 14 年秋季研究発表  
会と同一です。

問合せ先：北海道電力㈱佐藤富士夫  
E-mail: fsato@epmail.hepco.co.jp

## ◎ 日本学術会議 経営工学研究連絡委員会 第 18 回 FMES・研連シンポジウムのご案内

テーマ：「はじめた JABEE 審査—経営工学関連分  
野における取組—」

日 時：平成 14 年 5 月 17 日（金）13：30～18：00

会 場：青山学院大学 総研ビル 12 階大会議室

共 催：日本学術会議研連他 7 学会

参加費：5,000 円（学生 2,000 円）当日受付でお支払  
いください。

定 員：200 名（先着順）

申込方法：参加申込書に必要な事項をご記入の上，  
FAX または郵送でお送り下さい。（必要事項：参  
加者名，所属学会名，所属機関名，所属部署・役職  
名，住所，電話番号）参加申込書は，OR 誌 4 月号  
に綴込みがあります。

申込先：〒113-8622 東京都文京区本駒込 5-16-19 ㈱  
日本学会事務センター内(株)日本経営工学会 事務局  
「第 18 回 FMES・研連シンポジウム係」  
Tel.03(5814)5801 Fax.03(5814)5820

プログラム：（講演タイトルは暫定的なものです。）

13：30～13：40

開会の挨拶：久米 均（日本学術会議会員，中央大  
学教授）

13：40～14：10 講演(1)

「JABEE のインパクト!!—わが国の技術者教育に  
必要なものと JABEE の役割—」

向殿政男（明治大学教授），若山邦紘（法政大学教  
授）

14：10～14：40 講演(2)

「教育の国際水準達成—早稲田大学理工学部経営シ  
ステム工学科における取り組み（仮題）」

吉本一穂（早稲田大学教授）

14：40～15：10 ディスカッション(1)

15：20～15：50 講演(3)

「JABEE 認定と経営工学『関連分野』」

森 雅夫（東京工業大学教授）

15：50～16：20 講演(4)

「鳥取大学工学部社会開発システム工学科での経営  
工学関連分野 JABEE 試行審査を受けて（仮題）」

松見吉晴（鳥取大学助教授）

16：20～16：40 ディスカッション(2)

16：50～17：10 講演(5)

「ABET の審査に参加して：マサチューセッツ大学

アムハースト校]

木嶋恭一 (東京工業大学教授)

17:10~17:30 講演(6)

「JABEEの今後の取り組みと技術士資格の動向」

渡辺一衛 (成蹊大学教授)

17:30~17:50 ディスカッション(3)

17:50~18:00 閉会の挨拶: 太田 宏 (社)日本経営工学会会長, 大阪府立大学教授)

## ● 研究部会・グループ開催案内

〔待ち行列〕

・第163回

日 時: 4月20日(土) 14:00~16:30

場 所: 東京工業大学西8号館 (W) 809号室

テーマと講師:

(1)「Exact buffer overflow probabilities for queues via martingales」

Soren Asmussen (Lund University, Sweden)

(2)「The hitting probabilities in a Markov additive process with linear and upward jump components」

宮沢政清 (東京理科大学)

問合せ先: 奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科 笠原正治

Tel.0743(72)5351

E-mail: kasahara@is.aist-nara.ac.jp

〔AHPの理論と実際〕

・第8回

日 時: 5月28日(火) 14:00~17:00

場 所: (財)電力中央研究所 大手町第1会議室 (千代田区大手町1-6-1 大手町ビル7階733室)

テーマと講師:

(1)「高速炉候補の選定へのAHP, 効用理論の適用」

篠田佳彦 (核燃料サイクル機構)

(2)「ネットワーク型評価の新しい適用手法CSAの提案」

中西昌武 (名古屋経済大学)

問合せ先: (財)電力中央研究所 大屋隆生

Tel.03(3480)2111 Fax.03(5497)0318

E-mail: ohya@criepi.denken.or.jp

## ● 会合案内

〔第217回新宿OR研究会〕

日 時: 4月16日(火) 12:00~13:30

場 所: 東天紅会議室 (新宿センタービル53F)

テーマ: 「環境会計について」

講 師: 西山久美子氏 (中央青山監査法人環境監査部)

参加費: 3,000円

問合せ先: 日本OR学会事務局

## ● 他学協会案内

・スケジューリング国際シンポジウム2002 (協賛)

主 催: (社)日本機械学会

日 程: 6月4日(火)~6日(木)

場 所: 浜松市キャリアック (浜名湖畔研修施設)

参加費: 会員30,000円 (4月30日までの登録者), 40,000円 (4月30日以後の登録者), 非会員50,000円

問合せ先: 名古屋工業大学機械工学科 藤本英雄

Tel.052(735)5330 Fax.052(735)5342

E-mail: iss2002@vier.mech.nitech.ac.jp

\* 詳しくは, <http://drei.mech.nitech.ac.jp/~iss2002/> をご覧下さい。

・(社)計測自動制御学会関西支部

平成14年度講習会 (協賛)

日 時: 6月14日(金) 9:30~16:30

テーマ: 「最適化から適応・学習, そして創発へ」  
~より柔軟かつ効果的な問題解決を目指して~

場 所: 神戸大学瀧川記念学術交流会館

問合せ先: 神戸大学工学部情報知能工学科 玉置 久

Tel/Fax. 078(803)6102

E-mail: tamaki@al.cs.kobe-u.ac.jp

\* 詳しくは, <http://www5b.biglobe.ne.jp/~sice-k/> をご覧下さい。

・プロジェクトマネジメント国際会議 (ProMAC 2002) (協賛)

日 程: 7月31日~8月2日

主 催: プロジェクトマネジメント学会

場 所: シンガポール

問合せ先: 千葉工業大学プロジェクトマネジメント学科内 プロジェクトマネジメント学会

Tel/Fax.047(478)2322

\* 詳しくは, <http://spm.pm.it-chiba.ac.jp/> をご覧下

さい。

## ◎ 公募案内

・文部科学省 統計数理研究所

その1)

募集人員：文部科学教官教授2名

所 属：予測制御研究系（システム解析研究部門，  
統計計算システム研究部門）研究分野：統計科学，特にシステム解析や統計計算シ  
ステムなど予測制御に関連する研究分野

採用予定時期：平成14年7月1日以降の早い時期

応募資格：次のいずれかに該当する者①博士の学位を  
有する者，又は研究上の業績がこれに準ずる者，②  
研究機関又は大学において教授の経歴のある者，③  
研究機関又は大学において助教授の経歴があり，研  
究教育上の業績があると認められる者，④研究所，  
試験所，調査所等に10年以上在職し，研究上の業  
績があると認められる者

その2)

募集人員：文部科学教官助手1名

所 属：予測制御研究系統計計算システム研究部門  
研究分野：統計科学，特に統計計算システムなど予測  
制御に関連する研究分野

採用予定時期：平成14年7月1日以降の早い時期

任期：6年（再任可，ただし再任の任期は4年，1回  
限り，通算10年まで）応募資格：修士の学位を有する者，又は研究上の業績  
がこれと同等以上と認められる者

\*以下は上記の2部門に共通

応募締切：5月10日（金）必着

提出書類：履歴書，研究業績リスト，研究計画書，推  
薦書，その他

書類送付及び問合せ先：

〒106-8569 港区南麻布4-6-7 統計数理研究所 管  
理部庶務課人事係

Tel.03(5421)8707

\*封筒に「予測制御研究系教授（助手）・応募書類在  
中」朱書きし，書留で郵送のこと。\*詳しくは，<http://www.ism.ac.jp/>をご覧下さい。

● IFORS 2002 視察団へのお誘い

2002年はIFORSの年です。今回は、英国・エジンバラにて7月8日から12日の間に開催されます。OR学会では、IFORS参加とロンドン、エジンバラ近郊の企業見学をセットにしたツアーAコースと、IFORS参加型Bコースを企画しました(詳細は別紙参照)。

旅行期間：Aコース 平成14年7月02日(火)～7月14日(日)13日間

Bコース 平成14年7月07日(日)～7月14日(日)8日間

旅行代金：Aコース お一人様 ¥529,000-

Bコース お一人様 ¥380,000-

\* 学術用割引費用もごさいます。お問い合わせ下さい。

最少催行人員：各コース15名様以上

\* 今回は旅行代理店(株)ワールドクリエーションに旅行のお世話をお願いしました。ご質問のある方は、  
香田正人(国際理事, 筑波大学)

FAX.0298-55-3849

E-mail: koda@shaako.sk.tsukuba.ac.jp

(株)ワールドクリエーション(担当 佐藤)

Tel.03(3431)2291 Fax.03(3431)2738

E-mail: travel@wci-jp.com までお尋ねください。

\* なお、申込書は4月15日(月)までにお送りください。

● 平成14年度会費納入のお願い(事務局)

平成14年度の会費請求書をお送りいたしましたので、お早めにご送金くださるようお願いいたします。なお、13年度の会費を未納の方は合わせてお支払いくださるよう重ねてお願いいたします。

[預金口座振替ご希望の方へ]

預金口座振替をご希望の正会員の方は、学会事務局までTEL, FAX, 郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。

会員名簿刊行のお知らせ (事務局)

2001年版の会員名簿(会員限定)が発刊されました。E-mail addressも登録され、3年振りの改定版です。まだ残部がありますので、購入ご希望の会員の方には、1冊4,000円でおわけいたします。FAXもしくはハガキでお申込みください。(消費税は非課税です)

氏名・会員番号・代金支払方法(振込でお願いいたしますが、請求書等必要の有無など)をご記入ください。

## IFORS2002出席ツアー日程表 (Aコース)

日数 Day	月日(曜) Date	都市名 City	時刻 Time	交通機関 Transportation	概要 Remarks
1	7月02日(火)	成田 発 (関空発) ロンドン 着	午前  夕刻	航空機  専用車	航空機にてロンドンへ  専用車にてホテルへ  【ロンドン泊】
2	7月03日(水)	ロンドン	終日	専用車	終日企業視察  【ロンドン泊】
3	7月04日(木)	ロンドン発 バーミンガム ロンドン着	終日	専用車	バーミンガムにて終日企業視察  【ロンドン泊】
4	7月05日(金)	ロンドン発  エジンバラ着	午前  昼	航空機  専用車	朝食後、航空機にてエジンバラへ  着後、企業視察  【エジンバラ泊】
5	7月06日(土)	エジンバラ	終日		朝食後、資料整理  【エジンバラ泊】
6	7月07日(日)	エジンバラ	終日		朝食後、資料整理  【エジンバラ泊】
7	7月08日(月)	エジンバラ	終日		朝食後、IFORS2002出席  【エジンバラ泊】
11	7月12日(金)				
12	7月13日(土)	エジンバラ発 ロンドン経由	午前 昼		ホテルにて朝食後、航空機にてロンドン経由 成田(関空)へ  【機内泊】
13	7月14日(日)	成田 着 (関空着)	午前		成田(関空)着  ***お疲れさまでした***

## IFORS2002出席ツアー日程表 (Bコース)

日数 Day	月日(曜) Date	都市名 City	時刻 Time	交通機関 Transportation	概要 Remarks
1	7月07日(日)	成田 発 (関空発) ロンドン経由 エジンバラ着	午前  午後  夜	航空機  航空機  専用車	航空機にてロンドンへ  国内線に乗り継ぎエジンバラへ  着後、専用車にてホテルへ  【エジンバラ泊】
2	7月08日(月)	エジンバラ	終日		朝食後、IFORS2002出席  【エジンバラ泊】
6	7月12日(金)				
7	7月13日(土)	エジンバラ発 ロンドン経由	午前 昼		ホテルにて朝食後、航空機にてロンドン経由 成田(関空)へ  【機内泊】
8	7月14日(日)	成田 着 (関空着)	午前		成田(関空)着  ***お疲れさまでした***

**ご旅行条件:**

《旅行費用に含まれるもの》

- ①旅行日程に明示した航空(エコノミークラス)、船舶、鉄道、送迎バス等の利用交通機関の運賃  
(ただしIFORS2002期間は除く)
- ②旅行日程に明示した宿泊施設の料金および税金、サービス料  
(4ツ星クラス/お二人部屋利用予定)
- ③旅行日程に明示された食事料金(Aコース朝食8回、Bコース朝食6回/機内食は含みません)
- ④視察時の通訳に関する費用(Aコースのみ)
- ⑤手荷物運搬料(お一人様1つ、ただし大きさ等は航空会社の規定内)
- ⑥成田空港使用料、ヨーロッパ内空港使用料

**食事条件:** Aコース 朝食11回、昼食0回、夕食0回 (機内食は含みません)  
Bコース 朝食6回、昼食0回、夕食0回 (機内食は含みません)

**旅行期間:** Aコース 平成14年7月02日(火) ~ 7月14日(日) 13日間  
Bコース 平成14年7月07日(日) ~ 7月14日(日) 8日間

**旅行代金:** Aコース お一人様 ¥529,000-  
Bコース お一人様 ¥380,000-

\* 学術割引費用もごさいます。お問い合わせ下さい。

**最少催行人員:** 15名様以上

**申込締め切り日:** 平成14年4月15日(月曜日)

\*お問い合わせ、お申し込みは、下記まで、

株式会社ワールドクリエーション  
〒105-0003 東京都港区西新橋2-18-2NKKビル2F  
TEL: 03-3431-2291 FAX: 03-3431-2738  
E-mail: [travel@wci-jp.com](mailto:travel@wci-jp.com) 担当: 佐藤 馨

**IFORS2002出席ツアー申込書**

参加コースにチェックして下さい。 Aコース Bコース

氏名		英文	
ふりがな	-----		
現住所	〒		
電話		FAX	
e-mail			
ふりがな	-----		
本籍地(出生地)			
勤務先	ふりがな	-----	
	所属名	職位	
	ふりがな	-----	
	住所		
	電話	FAX	
	e-mail		